

農林水産省生物多様性戦略の着実な推進

○ 田園地域・里地里山の保全



・ 有機農業等環境保全型農業の推進



・ 生物多様性に配慮した生産基盤整備の推進

○ 森林の保全



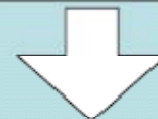
・ 間伐等による森林の適切な整備・保全

○ 藻場・干潟の保全



・ 漁業者を中心とした藻場・干潟の保全活動への支援

生物多様性と農林水産業の関係を定量的に計る
生物多様性指標
の開発

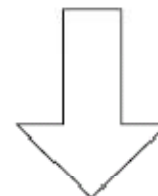


関連施策の効果的な推進

生きもののマークを活用して、生物多様性に貢献する
わが国農林水産業に対する理解の促進



地域の取組事例



- **生物多様性の保全を重視した農林水産業を強力に推進**
- **2010年に名古屋市で開催される生物多様性条約COP10で世界へ発信**

図3：生物多様性の保全を重視した農林水産業の推進

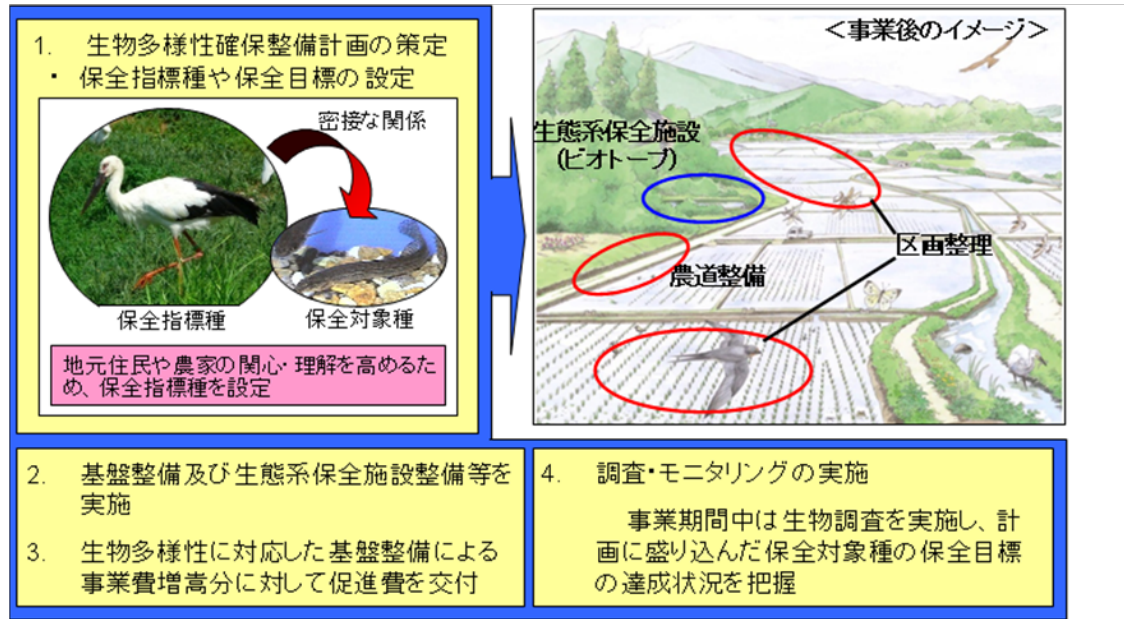


図4. 生物多様性対応基盤整備促進パイロット事業

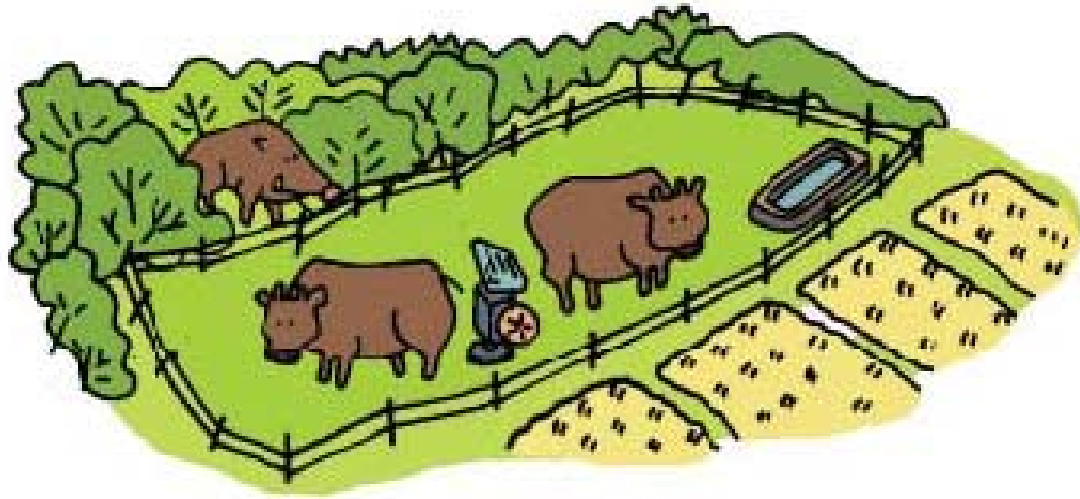
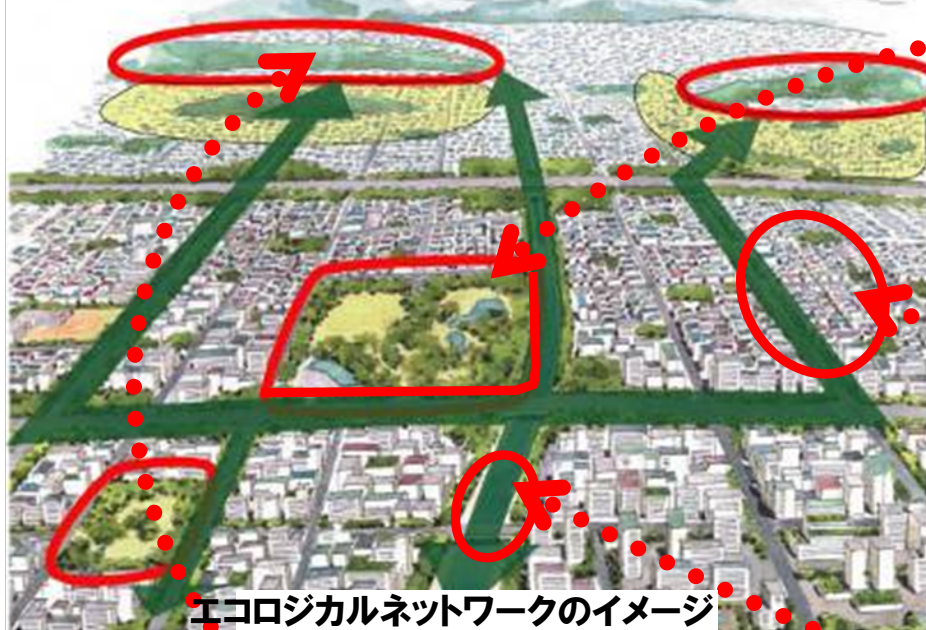


図5. 家畜放牧による緩衝帯の設置

都市における生物多様性に関する取組事例

市町村の緑の基本計画等に基づき、エコロジカルネットワークの形成に資する緑地等の保全・再生を推進



都市公園の整備により、生物の生息・生育の拠点となる緑を再生・創出



座間谷戸山公園(座間市)



谷津干潟(習志野市)

緑化地域制度や緑化施設整備計画認定制度等による建築敷地内や建築物の緑化の推進



特別緑地保全地区により、生物の生息・生育の拠点となる緑地を保全



小沢城址特別緑地保全地区(川崎市)



熱田神宮特別緑地保全地区(名古屋市)

下水道整備等による水質改善や下水処理水、下水道雨水渠等を活用した水辺空間の再生・創出



図6. エコロジカルネットワークのイメージ

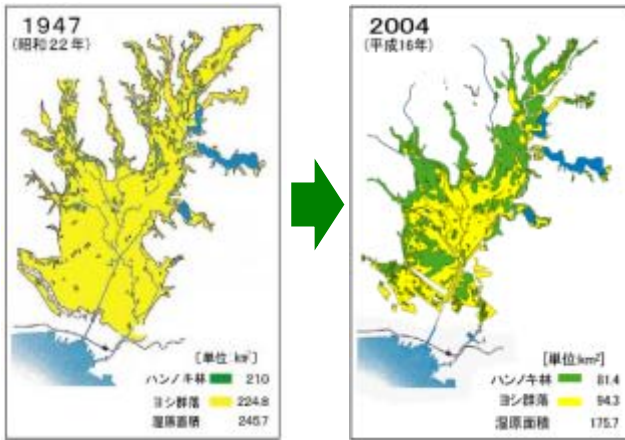


図7. 釧路湿原の変化

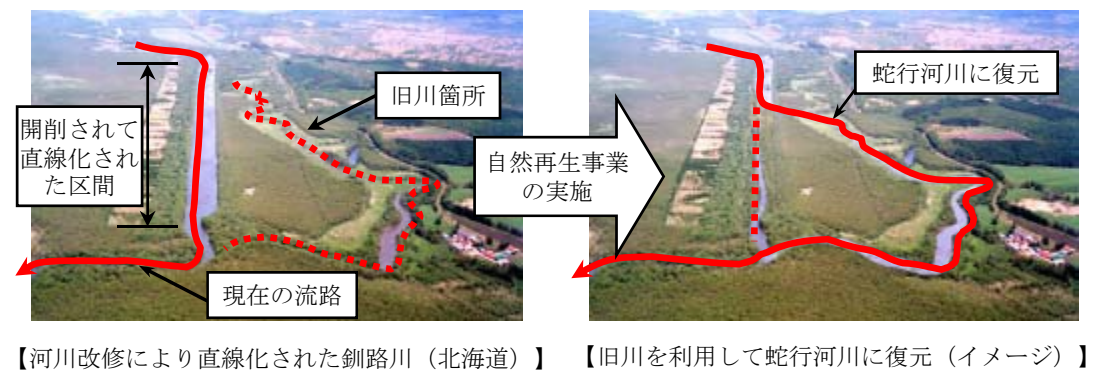


図8. 蛇行河川の復元イメージ

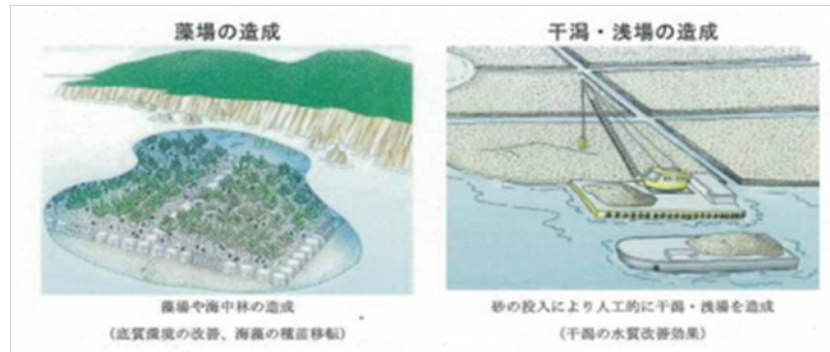
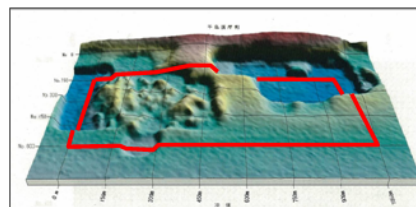


図9. 藻場・干潟の整備等



【施工前】



【平成18年度工事完了後】

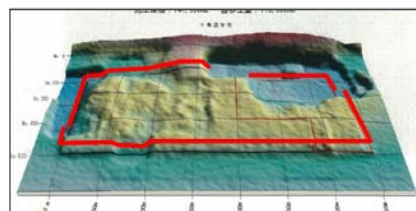
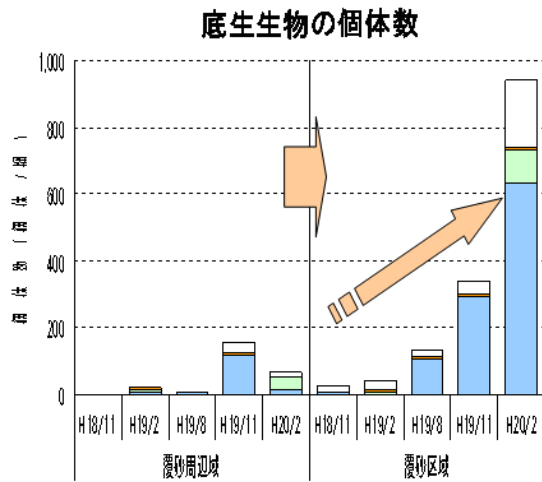
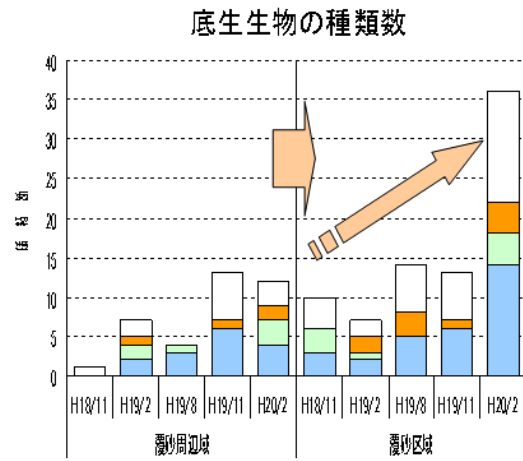


図10. 覆砂事業



□ その他(イソギンチャク等)
 ■ 節足動物(エビ等)



■ 脊椎動物(エイ、ハゼ等)
 ■ 軟体動物(二枚貝等)

図11. 覆砂事業のモニタリング調査結果